

理系を楽しむ 興味を育てる



* 9月議会で補正予算を可決

- * 環境部庁舎がZEB^{ゼロ}認証取得
- * 環境交流プラザサポーター募集
- * 新型コロナとインフルエンザの予防
- * クリーンパートナー登録者募集
- * 久留米入城400年シリーズ

9月19日に久留米工業高等専門学校で、女子中学生向けに公開講座が開かれました。理系科目の面白さを伝え、進路選択を支援する取り組みで、見たり触れたりできる講座です。同校の学生と犯罪捜査で使われる指紋の検出やDNAの採取などを体験しました。

新型コロナウイルスの影響で、掲載している内容などが変わる場合があります。市ホームページ、問い合わせ先で確認してください



理系
Q&A

新たな感染対策と災害 復旧に重点

9月23日の市議会で、新型コロナ対策や豪雨災害復旧支援のための補正予算が可決されました。新型コロナ感染症対策で約13億円、災害復旧支援で約17億円など、補正総額は約40億円です。市の一般会計の予算総額は約1,750億円になります。

感染予防体制の強化

新型コロナの感染拡大に対応するため、医師会や医療機関と連携し、検査体制の強化などを行います。

【地域外来・検査センター増設】
増加する検査数に対応するため、新型コロナの検査体制を強化します。市内の医療機関に「地域外来・検査センター」を2カ所新設し、3カ所に。かかりつけ医など市内の医療機関から紹介された患者の検査を集中して効率的に行います。



地域外来・検査センターでスムーズに検体採取を行います。

【簡易PCR検査ボックスの購入補助】
指定医療機関や帰国者接触者外来、地域外来・検査センターに、検体採取用の簡易PCR検査ボックスの整備を支援します。ボックスは、透明なパネルでできていて、中に入って手だけを出せるようになっています。医師が中から手袋をして検体採取を行います。感染者と接することなく検査や診療ができ、医療従事者の感染リスクを減らせます。

【感染者などを移送する車両の更新】
感染者や濃厚接触者を、自宅から医療機関などへ運ぶ公用車を導入します。二次感染を防ぐため、運転席と後部座席の仕切りや換気設備を付け、車椅子を積むための電動リフトも搭載します。

◎総務医課課 (☎0942・309724、FAX0942・309833)

オンライン活用を加速

感染しない、他の人にうつさないために新しい生活様式を意識しなければなりません。オンラインを使った取り組みを進めていきます。

【市役所窓口の手続きを電子化】
3密を回避するために「触れない」「書かない」「待たない」市役所窓口を実現します。Webサイトで転出・転入などの情報を入力し、QRコードを発行。窓口で読み取ることで迅速な事務処理が可能になります。

来年度から市民課、各総合支所、各市民センターで導入する予定です。
◎情報政策課 (☎0942・309060、FAX0942・309708)

【オンライン合同会社説明会】
コロナ禍で厳しい状況が続いている求職者や学生の就職活動と、市内企業の採用活動を支援するため、オンライン合同会社説明会を実施します。



8月に行われた初めてのオンライン合同会社説明会。質疑応答はチャットで行いました。



融資や奨励金を拡充

新型コロナは企業の売上減少を招くなど経済にも大きな打撃を与えています。感染症対策をしながら経済と両立できるように引き続き支援していきます。

【中小企業金融対策】

5月から小規模事業者向けに資金繰りを支援しています。申し込み件数が想定より多かったので、融資枠を増やします。利率は0・8%で、貸付期間は10年以内。据え置き5年以内。融資額は350万円までです。最大5年間は実質無利子。保証料も市が負担します。

【事業継続力強化促進奨励金】

自然災害や感染症の影響を踏まえ、防災と減災に取り組むための「事業継続力強化計画」を策定し、国の認定を受けた事業者に奨励金30万円を支給します。

新型コロナの影響で売り上げが5%以上減少したことに加え、豪雨などの被害を受けた事

業者が対象です。

◎商工政策課 (☎0942・309133、FAX0942・309707)

【バイオ産業振興】

久留米リサーチパークが支援する新型コロナ予防の研究開発の費用を助成します。
新型コロナ感染症予防のための免疫力を高めるサプリメントや食品などを開発する企業を応援します。

◎新産業創出支援課 (☎0942・309136、FAX0942・309707)



新型コロナ予防のための研究開発をする企業を応援します。写真はイメージです。

7月豪雨からの早期復興へ 設備や施設の復旧助成

7月の豪雨で、大きな被害を受けた農業者などに対し、復旧に向けた事業や支援を進めていきます。

農産物被害への支援

【園芸農業被害などの補助】
被害を受けた農作物の種苗や資材の購入費用、土砂撤去の費用などを支援します。国が50%補助し、市が5%上乗せします。

【畜産振興の補助】
大雨で流出した牧草・わらなどに代わる粗飼料や、肉用

鶏の再生産に必要なひなの購入を支援します。県が50%補助し、市が5%上乗せします。

機械や施設の復旧支援

【修繕費用などの補助】
被災した園芸・畜産施設や機械の再取得や修繕などの費用を補助します。施設の復旧は国と県で80%の補助。機械の復旧は国と県が50%補助し、市が30%上乗せします。

◎生産流通課 (☎0942・309164、FAX0942・309717)



7月豪雨では多くの農産物が被害に



環境部庁舎が「ZEB」認証を取得

ゼロエネルギー庁舎 改修開始

庄島町の環境部庁舎が9月から改修工事を始めました。自治体の既存の建築物が最高ランクのZEBの認証を取得するのは全国初。省エネだけでなく、エネルギーを創り、蓄えられる建物へと変わります。

環境交流プラザサポーター募集

楽しみながらエコ活動を広める

宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザは、楽しく環境について学ぶことができる施設です。施設で自分の経験を生かして活動するボランティアスタッフがいます。

現在35人が活動中

環境交流プラザは、イベントや講座を開いて、エコ活動の啓発に取り組んでいます。活動を支えているのが、35人の環境交流プラザサポーター。特技や経験を生かし、楽しみながら活動しています。ものづくりが好きな人は、工作や手芸講座の講師やサポーター、展示品の作成を行います。サポーターのみで講座の企画から実施まで行うことも。小学生の工場見学ガイド役を担ったり、職員と一緒に出前授業に出向いたりすることもあります。都合のいい時間に行けるのも魅力。プラザ開館当初からサポーターとして5年間活動を続けている人もいます。

第6期サポーター募集

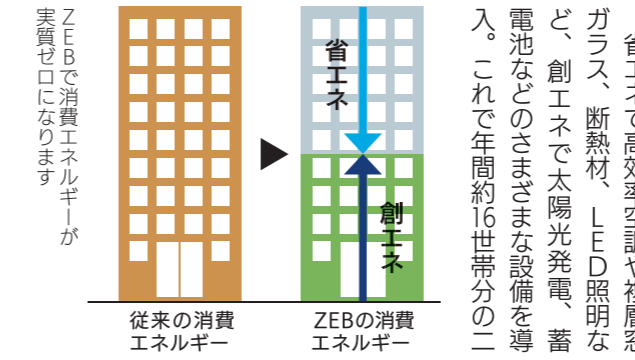
来年4月から活動するサポーター



クリーンセンター工場内で、ごみがどのように処理されているのか説明します。見学者にクイズを出したり、見学者からの質問に答えたりしながら楽しく学べるように工夫しています

自治体既存の建物で初認証

ZEBとは、Net Zero Energy Buildingの略。室内を快適に保ちながら、年間のエネルギー収支を実質ゼロにすることを目指す建物です。消費エネルギー量を減らす「省エネ」と太陽光発電などエネルギーを創り出す「創エネ」でZEB化が実現します。環境部庁舎は、空調などが老朽化し、改修が必要な状態でした。そこで地球温暖化緩和につながるZEB化に取り組み、7月10日、改修計画が最高ランクのZEB認証を取得。自治体の既存の建物での認証は全国で初めてです。

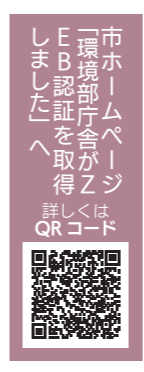


停電でも業務が可能に

酸化成素の排出量を削減することができま。災害が発生すると、環境部は災害ごみの収集や家屋の消毒などの拠点となります。ZEB化によって、停電しても自前で電力を発電し、蓄電もできるので業務を続けることができます。財政面でも、電気やガスの使用料を年間で約290万円削減。国からの補助金などを活用すると、空調だけの改修と比較して、20年間で約4000万円の節約になります。

家庭でも取り組める

太陽光発電や蓄電池などを導入すると皆さんの家も「ゼロエネルギーハウス」になります。新築やリフォームのときに省エネ設備を選択することで、温室効果ガスの発生を抑制し、地球温暖化の緩和に貢献することができます。



市ホームページ「環境部庁舎がZEB認証を取得しました」へ詳しくはQRコード



ポスターでエコバッグを作成する講座をサポート



市ホームページ「環境交流プラザサポーターを募集」へ詳しくはQRコード



趣味が広がりました

イベント楽しんでます

工場見学はまかせて

自分も学んでます

いろんな人と話すのは楽しいです

活動は学ぶことが多い

学生時代からボランティアに興味があり、社会人になって登録しました。サポーターへの支援も手厚いので、初めてでも安心して活動できました。プラザ内だけでなく、環境フェアなどの屋外イベントにも参加するなど幅広く活動しています。人と一緒に何かをするのは好きなので、楽しいですね。活動を通して学んだり、気付いたりすることもあります。サポーターの皆さんは年齢も職業も違うので、活動中に話を聞けるのも楽しみです。これからも活動を続けていきたいと思っています。



サポーター歴2年目 加賀田沙織さん

住宅の省エネで最大14万円補助

自立分散型エネルギーシステム導入補助金

家庭で使うエネルギーを自給自足するための設備を導入した際に、費用の一部を助成しています。エネファームや蓄電池など対象のシステムを設置するかシステム付きの住宅を購入する人が対象です。詳しくは環境政策課へ問い合わせてください。



改修後にZEBの認証プレートを庁舎に取り付けます

早めのインフルエンザ予防接種でコロナ対策



これからの季節、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されています。国は早めの予防接種を勧めています。

接種時期に協力を

インフルエンザは、冬に流行



手洗いとマスク着用を呼び掛ける予防啓発ポスター

します。特に高齢者は重症化しやすいのが特徴です。予防接種を受けておくことで重症化を防ぐだけでなく、新型コロナウイルスと同時感染のリスクが小さくなります。

予防接種の効果は、接種後2週間目から5カ月程度といわれ、接種時期は流行する前の10月から12月中旬までが望ましいとされています。今年、インフルエンザワクチンの需要が高まる可能性があります。必要性の高い人が確実に受けられるように、高齢者などに優先的な接種期間を設定しています。接種する際は、あらかじめ医療機関に電話で予約をしてください。

■優先接種①10月5日(月)から65歳以上の、60歳から64歳の人で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気が、免疫機能に重い障害がある人、②10月26日(月)からは希望する人。基礎疾患がある人、妊婦、生後6カ月から小学2年生、医療従事者は早めの接種を勧めます。日程は目安で、前後があつて

も接種を妨げるものではありませんが、協力をお願いします。

65歳以上の人は接種費無料

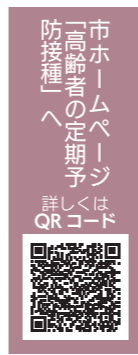
65歳以上の、60歳から64歳までの人で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気が免疫機能に重い障害がある人は接種費用が全額助成されます。

■接種期間10月5日(月)～来年1月31日(日)

感染防止対策は継続して

新型コロナウイルスとインフルエンザを予防するためには、感染防止対策を続けることが大切です。感染しない、人にうつさないを意識し、3密の回避やマスク着用、手洗いを徹底しましょう。

◎保健予防課 (☎0942・30・9730、FAX0942・30・9833)



市ホームページ「高齢者の定期予防接種」へ詳しくはQRコード

582団体が町をきれいにしています

昨年は23tのごみを収集

「くめクリーンパートナー」は、市民や事業者の皆さんが市と協力して、道路や公園、河川などの清掃に取り組む制度です。随時、登録者を募集しています。活動で町がきれいになるのはもちろん、その活動の様子が市民の皆さんに伝わることで「ポイ捨てできない」と思ってもらって啓発の効果もあります。クリーンパートナー活動登録者数は、3月末で582団

体、2万1899人。昨年のクリーンパートナー活動で集まったごみの量は約23tで、ごみ収集車約8台分になります。

■対象個人グループ、ボランティア団体、事業所、学校など
■内容 ①この吸い殻や空き缶などのごみを収集する清掃を年6回以上行う
■清掃場所 市内全域の道路・公園・河川などで好きなところ
■市から提供帽子やベスト、軍手、ごみ袋など。ほうきなどの清掃用具の貸し出しあり

■特典 ボランティア保険の加入
希望者には活動者名入りの表示板を設置して、市ホームページでも紹介
■活動手順 ①活動場所を決める
②活動届出書に必要事項を記入し、申し込み先に提出 ③合意書の締結 ④必要な道具を受け取り、活動を開始 ⑤1年間の活動報告書を年度末に提出

◎環境政策課 (☎0942・30・9146、FAX0942・30・9715)



朝礼前に清掃活動を行うキューセツの社員の皆さん

日々の活動が大切

近年マイクロプラスチックなどの「海洋ごみ」問題が深刻化しています。海へのごみの流出を防ぐには、ポイ捨てしないことが大切です。一人一人の日々の清掃活動が、地球環境を守ることに繋がります。



ソフトバンクとのコラボキャップやベストも提供しています



市ホームページ「クリーンパートナー活動」へ詳しくはQRコード

かかりつけ医でPCR検査

9月23日から順次、かかりつけ医でも新型コロナウイルスのPCR検査、抗原検査ができるようになります。

発熱や気になる症状があるときは、受診前にかかりつけ医に電話で相談をしてください。医師が必要と判断した場合のみ検査をします。検査費用は公費負担で無料、初診料は自己負担。全てのかかりつけ医で検査ができるわけではありません。開始日や実施できる検査は、かかりつけ医によって異なります。◎市新型コロナウイルス相談センター (☎0942・30・9335、FAX0942・30・9833)



市ホームページ「新型コロナウイルスの相談窓口」へ詳しくはQRコード

家事代行などの利用料を補助

新型コロナウイルスの影響で、里帰り出産などができなくなった妊産婦が育児などの支援サービスを受ける場合の費用を一部補助します。

■対象 久留米市に住民登録があり、里帰り出産ができないなどで支援が必要な妊産婦
■支援内容 ベビーシッター、家事代行など
■期間 親子(母子)健康手帳交付後子どもが6カ月になる前日まで。4月1日から来年3月31日(火)までに利用したサービス
■上限額 1日1万円(月4日、6カ月分まで) ◎子ども子育てサポートセンター (☎0942・30・9731、FAX0942・30・9718)



市ホームページ「育児等支援サービスの利用料補助」へ

活動から生まれるつながり

工事やイベントの足場を扱う会社で騒音もあるため、少しでも地域の役に立ちたいと思っていました。近隣の清掃活動を20年以上継続しています。クリーンパートナーは平成14年に登録。毎月1回の早朝清掃と年1回の筑後川花火大会後の清掃活動を行っています。今では社員が自発的に行っており当たり前前の活動となりました。ごみを拾うと、すがすがしい気持ちになりますし、活動の中で社員とコミュニケーションの機会も増えます。近隣の方とあいさつを交わし、他の団体の

方と協力して活動することも。就職活動中の学生が、ボランティア活動に興味を持って、見に来てくれたこともありましたね。活動を通して多くの出会いがあり、うれしく感じています。以前に比べて会社周辺のごみは少なくなりました。大切なのは、社員にとっても、市民にとっても「拾うことで、捨てない意識を育てる」ことだと思います。毎月活動できなくてもいいので少しでも多くの方がクリーンパートナーに登録し、まちの清掃活動をすることが、意識を育てる、第一歩になると思います。



キューセツ 代表取締役 北島正晴さん

くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事を取材し、発信するシリーズです

54 市税のキャッシュレス納付 今回の記者：久留米大学（3年）元寄夏貴さん



税金の種類や納付方法について資料を使って説明しました

市税の納め方を教えてください。納付書で市役所の窓口や銀行、コンビニで納める他、納付書のバーコードを読み取り、クレジットカードやスマホ決済アプリ（PayPay、LINE Pay）を利用する方法があります。場所や時間に関係なく、時間もかからず、簡単に納めることができます。昼間

税金の種類や納付方法について資料を使って説明しました。市民の皆さんから住民税や固定資産税などさまざまな税金を納めていただいています。税金の納付方法は、その納税全般のサポートや税の証明書の発行を行っています。税を知ってもらうために、税担当課合同で小学校に出前授業に行くこともあります。

市税などの納付がキャッシュレスでできるようになったと聞きました。市税の納付方法について詳しく知りたかったので、税収納推進課の古賀義邦さんに話を聞きました。

窓口や金融機関に行けない人には便利です。納付方法も増えていくので、自分に合った方法を選んで、期限内に納めてほしいですね。支払いを忘れないために口座振替を勧めています。

納付期限が過ぎてしまった場合はどうなりますか。定められた納期限内に納めないことを滞納といいます。滞納すると、地方税法により市役所から督促状が届きます。納付は市の窓口か金融機関だけになります。「納税お知らせセンター」を課内に設置して、未納の人に納付期限が過ぎたことを連絡し、早期納付の案内を行うこともしています。期限を過ぎると延滞金がかかります。何回通知しても納めてもらえない場合、最後は差し押さえを行います。市税は公共サービスを行うための大切な財源です。速やかな納付をお願いします。



期限内に納める大切さを理解しました

納付にはさまざまな方法があることがわかりました。納めてもらうために、工夫をされていることも知りました。税のことを知る機会が少ないのですが、きちんと納めることが大切だと実感しました。

事情があっても納めることができる場合はどうしたらいいですか。支払いたくても新型コロナウイルスの影響で売り上げが減った、仕事を辞めたなどの理由で支払いができないことがあるかもしれません。事情がある場合は、悩まずに市の窓口に来てください。各種納税相談を受けています。税金について分からないことがあれば気軽に相談していただきたいです。

市ホームページ「久留米入城400年モノ語り」へ



シリーズ 久留米入城400年モノ語り ①

元和7(1621)年、久留米藩21万石の藩主・有馬豊氏が久留米城に入城しました。来年で400年。今に残る文化財をひもときながら、有馬の歴史をシリーズで紹介します。

有馬家前の2人の領主

市役所はキリスト教会堂

本庁舎建設前、平成3年から4年に行った両替町遺跡の発掘調査で、鬼瓦やキリスト教会の柱跡が発見されました。この場所は、江戸時代に久留米城下町の中央部にあたり、「両替町」と呼ばれ、「御使者屋」という迎賓館のような役割の建物がありました。有馬豊氏の入城前、この地を治めていたのが小早川秀包です。秀包は、戦国の雄といわれた毛利元就の九男。13歳の時に実兄の小早川隆景の養子になりました。天正15(1587)年、久留米城に入城。黒田官兵衛の勧めでキリスト教に入信したのもこの頃です。キリシタン大名の秀包は、統治するこの地にキリスト教会堂を建設。教会の瓦には自分の出身である毛利家の沢瀉文を使用しました。秀包は、慶長5(1600)年の関ヶ原合戦で西軍に属し敗戦。久留米の領地も没収されました。今に継承される田中道

将である石田三成を捕縛する功績を挙げ、その褒美に筑後国を与えられました。慶長6(1601)年、筑後一國30万石余の領主になります。久留米城は、堀が狭く守りに弱いと判断し、柳川城を居城にしました。柳川城と久留米城をつなぐ幹線道路を整備。田中道といわれ、現在の県道23号線久留米柳川線になっています。吉政は、政治や軍事に優れ、土木や治水などで積極的な領内支配政策を進めました。筑後川の最初の治水工事は、吉政が行ったと記録されています。当時の筑後川は、長門石方面に大きく蛇行していて、洪水被害の原因の一つでした。現在の瀬下を掘削してショートカットする「瀬ノ下新川開削」工事をを行いました。善導寺町から筑後川の水を引水し、高良山の下から三瀬郡を横切り、山門郡の塩塚川に注ぐ大運河を計画しましたが、道半ばで死去。四男の忠政が城主となりますが、36歳で病死。後継ぎもいなかったため、田中家は断絶しました。

◎文化財保護課 ☎0942・30・9225、FAX 0942・30・9714



大本山善導寺の境内に田中吉政供養塔があります。久留米柳川線沿いには、吉政を祭る神社が点在しています



篠山神社境内にある小早川秀包を祭る小早川神社。石扉には十字が刻まれています

両替町遺跡から発見された沢瀉文鬼瓦（おもだかもんおにがわら）。中国地方の大名毛利家の家紋が使われています。左下の一部が欠けていますが、縦24cm、横30cm、厚さ8cmの鬼瓦です



小早川秀包が建てたキリスト教会堂の復元模型。両替町遺跡から、現在の市役所の場所に建っていたことが判明しました



関連イベント「小早川・田中の時代」展は17ページへ

優しい気持ちで交通事故ゼロ 筑水高校が花 150 鉢を贈呈

9月18日、筑水高校生物工学科花専攻の生徒11人が善導寺校区の老人会・万寿会に、花の苗150鉢を贈呈しました。21日からの秋の交通安全県民運動を前に、JR善導寺駅前のふれあい花壇と一緒に植えました。今後は、万寿会の皆さんが手入れをします。筑水高校3年生の矢野宝乃華さんは「アメリカンブルーは小さくてかわいい花です。駅を利用する人が見て、少しでも優しい気持ちになってくれたら、きっと交通事故も減ると思います」と話しました。



生徒たちは、交通安全の願いを込めたプレートと苗を丁寧に植えました



注文から商品の受け取りまで、車から降りずに済ませることが出来ます

車の中から注文 初のドライブスルー屋台を開催

9月19日から22日までの4日間、久留米百年公園でドライブスルー屋台が開催されました。入口で検温し注文票をもらい、11店舗の屋台の前を車で通ります。オーダー後はスタッフが車まで商品を届けます。企画した福岡県南部移動商業協同組合の島田和夫理事長は「コロナで地域の祭りやイベントが中止になりました。子どもたちに夏の思い出を作ってあげたかった。半年ぶりの出店にスタッフも楽しんでいきます。また開催したい」と意気込みを語りました。

音楽を感じて自由に絵で表現 久留米シティプラザでキッズプログラム開催

9月21日、22日に久留米シティプラザで「展覧会の絵ワークショップ」が開かれました。中川賢一氏によるピアノの生演奏を聴き、心に浮かんだイメージを絵にします。子どもたちは筆や歯ブラシ、へらなどをを使って、色鮮やかに描いていました。参加した伊藤佳桜さん(原古賀町)は「絵を描くのは好きですが、思ったことを絵にするのは難しかったです。時間ギリギリになったけれど、たくさん道具を使って描いたので楽しかったです」と話しました。描いた絵は、10月25日(日)の「展覧会の絵コンサート」舞台上のスクリーンに投影されます。

画用紙いっぱい想像を膨らませました



念願のグランプリに輝いた「ジャージー牛乳ソフト」

道の駅ソフトに栄冠 ひんやりスイーツ総選挙

九州から関西までを対象とした「道の駅ひんやりスイーツ総選挙2020」で、道の駅くるめの「ジャージー牛乳ソフト」が西日本第1位に輝きました。パフェやソフトクリームなど全131種がエントリー。7月から8月にかけてネット投票が行われました。カフェオーナーの野村勝浩さんは「100%久留米産のジャージー牛乳を使っている、コクがあるのに後味がさっぱり。ぜひ多くの人に食べてほしいです」と喜んでいました。

市政の動き

認知症への理解を

NPO法人「にこにこ会」と久留米市は、9月18日、西鉄久留米駅で認知症への理解を呼び掛ける街頭活動を行いました。21日の「世界アルツハイマーデー」を前に、リーフレットを配布。本人や家族への支援の必要性を説明しました。「にこにこ会」の岩坂茂子さんは「誰かとつながることが大切。認知症の人や家族が幸せに暮らす社会になってほしい」と話しました。
◎長寿支援課 ☎0942・30・9207、FAX0942・36・6845



リーフレットは700枚配布。正しい理解と早めの相談を呼び掛けました

厚生労働省「世界アルツハイマーデー」へ
詳しくはQRコード

市HPリニューアル

10月3日(土)に市ホームページがリニューアルします。トップページは、スマホでも見やすいシンブルなデザインに。皆さんが見たい情報へアクセスできるように、サイト内の検索機能を向上させました。引越しや出産などライフスタイルに合った行政情報へリンクするメニューボタンもトップページに準備。見やすさ、探しやすさ、使いやすさを重視しています。
◎広報戦略課 ☎0942・30・9119、FAX0942・30・9702

市ホームページ「市HPのリニューアル」へ
詳しくはQRコード

市公式フェイスブックやYouTube、ラインへのリンクも可能に

会場にいらなくても、オンラインで質疑応答ができます



コロナ禍の市民活動

9月21日みんくるで、市民活動や絆づくり補助金をテーマに「ゆるめ式円卓会議」が開催されました。コロナ発生の前後で変化した課題や、新しい活動様式など、会場やオンラインで30人が意見交換。翁春仁センター長は「どの団体も創意工夫しながら活動を継続している。再開できずにいる団体のヒントになれば」とあいさつをしました。
◎協働推進課 ☎0942・30・9064、FAX0942・30・9706

市ホームページ「NPO・ボランティア活動(市民活動)」へ
詳しくはQRコード



職員の説明も遠隔の手話通訳者に伝わるので、スムーズに対応できます

遠隔で手話通訳

市は10月15日(木)から、遠隔手話通訳サービスを開始します。スマホやタブレットのビデオ通話アプリで、聴覚に障害がある人と手話通訳者が離れていても相談や手続きができます。利用するにはZoomやLINEのダウンロードが必要。利用したい日の7日前までにメールかファクスで申し込みを。
◎障害者福祉課 ☎0942・30・9035、FAX0942・30・9709、kmsyuwa1@gmail.com

市ホームページ「手話通訳者・要約筆記の派遣」へ
詳しくはQRコード



城島 de 婚活

■11月1日(日)12時30分～17時30分
■下田校区コミュニティセンター
■対象 城島町に興味がある24歳～55歳までの独身の人
■料金 1,500円
■定員 男女各10人・抽選
■申込締切 10月20日(火)
■申込方法 ホームページ

◎久留米10万人女子会の國武さん
(☎090・9072・2771、
✉100000jyoshi@gmail.com、
🌐https://100000kurume.localinfo.jp/)

コスモス会 (水彩画)

■第2・4火曜13時～16時
■野中生涯学習センター
■会費月額3,000円。入会費1,000円
◎同会の井上さん
(☎090・7452・1346)

悠ゆう会 (はがき絵・美文字)

■第1・3水曜13時30分～15時
■野中生涯学習センター
■対象 高校生以上
■会費月額2,500円
◎同会の室園さん
(☎090・7463・0303)

ちくご路かわら版

久留米市と共に久留米広域市町村

圏を形成する大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町のイベントなどを紹介します。

【うきは市】柿狩り

■10月中旬から12月上旬までの9時～17時
■うきは市内の観光柿園
◎観光会館 土蔵
(☎0943・76・3980、
FAX 0943・76・4039)

編集後記

・市役所の予算は何かと融通が利かないといわれます。それは「今年はこのういつこのために、これだけ必要」と、市民を代表する機関である議会で認められた使い道を、行政が勝手に他のことに使わないようにするための、制度上の縛りでもありません。そんな市役所の予算も、いまだ収束の兆しも見えないコロナや、水害などによる傷が癒えない中、今年度は大型の補正を重けています。行政も議会も一緒になって、市民の皆さんの支援に懸命に知恵を絞っています。広報紙が支援を必要とする皆さんの声になって、その入り口の1つになれていれば幸いです。(成)

日曜在宅医

※平時の診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

10月4日	
内科	
竹田津医院	国分町 21-3720
緒方胃腸科医院	庄島町 34-8311
合川さかもと内科	合川町 41-8585
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
富田病院	城島町 62-3121
宿里医院	大川市 86-4069
菊池医院	うきは市 0943-75-2711
外科	
出口外科胃腸科医院	山川道分 43-2329
神代病院	北野町 78-3177
池田クリニック	城島町 62-3100
福田病院	大川市 0944-87-5757
宮崎整形外科	田主丸町 0943-72-1000
小児科	
かとう小児科	大善寺町 27-2220
眼科	
橋本眼科医院	小郡市 72-2335
耳鼻科	
重森耳鼻咽喉科医院	善導寺町 47-3387
歯科	
森田歯科医院	城南町 33-8943
産婦人科	
福井レディースクリニック	津福本町 39-2288

10月11日	
内科	
堀川病院	西町 38-1200
赤司内科医院	山川道分 44-2095
俣野内科医院	梅満町 32-5710
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
安本病院	三瀬町 64-2032
古賀医院	三瀬町 65-0240
古賀内科小児科医院	うきは市 0943-77-2009
外科	
花畑病院	西町 32-4565
高木病院	大川市 0944-87-0001
高宮クリニック	大川市 0944-86-2812
田主丸中央病院	田主丸町 0943-72-2460
小児科	
さかた小児科クリニック	御井旗崎 27-8841
眼科	
末田眼科医院	諏訪野町 35-1231
耳鼻科	
かみむら耳鼻咽喉科	大牟田市 0944-52-4426
歯科	
藤本歯科医院	国分町 21-1507
産婦人科	
とみおかレディースクリニック	中央町 39-6678

10月18日	
内科	
内山内科医院	津福本町 32-9168
薬師寺内科医院	国分町 21-2683
文化街診療所	日吉町 33-3903
丸山病院	小郡市 73-0011
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市 72-5534
富田病院	城島町 62-3121
萬年内科	城島町 62-4161
いけどう循環器内科医院	田主丸町 0943-72-1233
外科	
徳安医院	宮ノ陣 32-3129
福田病院	大川市 0944-87-5757
高木病院	大川市 0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市 0943-75-3135
小児科	
きむらアレルギー・子どもクリニック	野中町 40-7700
眼科	
小川眼科医院	北野町 41-3701
耳鼻科	
平木医院	みやま市 0944-62-3405
歯科	
緒方歯科医院	日吉町 32-8044
産婦人科	
田崎クリニック	長門石 33-7227

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ
■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
■プッシュ回線・携帯電話#8000 ■ダイヤル回線37-6116

※休日当番薬局は久留米三井薬師会ホームページへ

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
プッシュ回線#7119 または0924711009へ。24時間受け付け



■藤野薫さん(左)、寺島妃呂子さん
寺島さんは、市社会福祉協議会職員。現場の意見を反映させるため、2年間市に出向し、計画策定を担当。藤野さんは、知的障害者の親の会「手をつなぐ育成会」の事務局長

シリーズ みんなで生きる みんなが活かす

3 みんなにやさしい「わかりやすい版」

せめて大切な部分だけでも伝えたい

家族や地域で支え合う力が弱くなり、少子高齢化や人口減少が止まらない現代社会には、いろんな課題が現れています。今年4月にスタートした「くるめ支え合うプラン」は、地域の課題をみんなの力で解決できる「地域共生社会」を実現するための計画です。行政が作る計画の多くは専門用語だけでなく、知的障害のある人や外国人、子どもなどには難しいところもあります。地域共生社会の実現には誰もが役割を持つことが大事。ならば「大切な部分」だけでも、あらゆる人に伝わらなければなりません。そういった視点から計画完成を目前に控えた3月に「わかりやすい版」の制作が決まりました。

地域でのつながり方を伝えるツールに

市社会福祉協議会の寺島さんは「プランには多くの人の声を反映させました。だからこそ、できるだけ多くの皆さんにお返ししたいと強く思ったんです。一部の人にしか見られない物にはしたくなかった。そう考えていたところ、わかりやすい版を作ってほしいという要望ができました」と話します。市の担当者話し合い、最も伝えたい部分だけに絞ろうと決めました。地域共生社会実現のために、読んだ人がどのように行動すれば良いかをイラストと最小限の言葉で表現。相談一覧を含めた全8ページで構成しました。大切にしたのは、主なターゲットとしている人に本当に伝わるかという点でした。そこで、知的障害者の親の会「手をつなぐ育成会」の皆さんに協力を仰ぎました。

実は今回、わかりやすい版を提案したのは、同事務局長の藤野さんでした。「素直に『素晴らしい物ができた』という気持ちです。障害を持っていると地域でのつながりをとてつくりにくいんです。この冊子は大切なことがシンプルに現れていて、伝わりやすいと思います」と藤野さんは話します。

わかりやすい版は市と市社協のホームページで公開しています。必要な情報を必要な人に届けるために「分かりやすく」した工夫。誰にとっても計画の敷居を下げることになりそうです。

◎地域福祉課 (☎0942・30・9175、FAX 0942・30・9752)

この事例はどれ?

地域共生社会の実現のために、13の取り組みの視点があります。掲載した取り組み事例がどれに当たったかを、黄色で示しました。

地域共生社会に向けた取り組み

13の視点

- ① つながりの構築
- ② 見守り活動の推進
- ③ 誰もが集える場の拡充
- ④ 個別対応が必要な人への支援
- ⑤ 災害時要支援者への支援
- ⑥ 権利擁護の推進
- ⑦ 多機関連携の推進
- ⑧ 財源確保の推進
- ⑨ 地域における人材の育成
- ⑩ コミュニティなどへの支援
- ⑪ 事業者などの地域貢献の促進
- ⑫ 福祉人材の養成と資質の向上
- ⑬ 福祉の理解を深める取り組み

市ホームページ「くるめ支え合うプラン」へ



詳しくはこちら



要望が出たくるめ支え合うプランの協議会。今年の会合で完成を報告しました



手をつなぐ育成会の皆さんと寺島さんは何度も原稿を確認しました



「情報ほっとライン」は裏表紙から始まりです

ゆうゆう

☎ 65・1200、FAX 65・1219
 http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

ベビーマッサージ

■10月15日(木)10時30分～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■料金200円 ■定員20組・先着順

健康づくり教室

■10月29日(木)13時20分～14時50分 ■内容理学療法士の講話「健康寿命を延ばそう」など ■料金無料 ■定員24人・先着順

◆ ◆ ◆
 いずれも申込開始は10月8日(木)10時。申込方法は電話、ファクス。

福祉

福岡障害者職業能力開発校

■コース・人員 IT基礎科・10人 ■資格ハローワークの受講あっせんを受け関係職種に就職を希望する人で、身体・精神障害、難病などがある人 ■試験日11月12日(木) ■選考方法面接 ■申込締切10月26日(月)。申込書はハローワークに準備
 同校 ☎ 093・741・5431、FAX 093・741・1340

口から始まる健康長寿講座

■①11月13日(金)10時～11時30分・南部保健センター ②11月27日(金)14時～15時30分・久留米アリーナ ③12月4日(金)14時～15時30分・城島げんきかん ④12月11日(金)14時～15時30分・ふれあい農業公園 ⑤12月18日(金)10時～11時30分・コスモすまいる北野

■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容口の働き、誤嚥性肺炎と予防のための歯磨きのコツ、口の運動など ■料金無料 ■定員各15人・抽選 ■申込締切10月①②16日(金)、③～⑤30日(金)
 長寿支援課 ☎ 30・9207、FAX 36・6845

ケアトランポリン健康運動教室

対象は市内に住んでいる65歳以上の人。料金は無料。申込締切は10月14日(木)。
【城島げんきかん】 ■11月4日からの水曜13時20分～14時50分
【総合福祉センター】 ■11月17日からの火曜10時～11時30分
 いずれも16回。定員は16人・抽選。
【田主丸老人福祉センター】 ■11月14日からの土曜10時～11時30分。14回 ■定員12人・抽選
 長寿支援課 ☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9207、FAX 36・6845



介護予防講座

対象は市内に住んでいる65歳以上の人。料金は無料。定員は各10人・先着順。申込開始は10月8日(木)9時。
【教育センター】 ■12月1日(木)14時～

16時10分
【山本校区コミュニティセンター】 ■12月2日(木)10時～12時10分
【安武校区コミュニティセンター】 ■12月4日(金)9時30分～11時40分
【南部保健センター】 ■12月11日(金)14時～16時10分
 NPO法人くまめ地域支援センター事務局 ☎ 27・6981、FAX 27・6982

保健

子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育ての悩みに保健師、助産師、保育士などが対応。
【田主丸保健センター】 ■11月10日(火)13時30分～15時 ■定員9組・先着順 ■申込開始10月27日(火)8時30分
 田主丸総合支所市民福祉課 ☎ 0943・72・2113、FAX 0943・72・3819
【えーるピア久留米】 ■11月18日(木)9時50分～11時40分 ■定員15組・先着順 ■申込開始11月4日(木)8時30分
 こども子育てサポートセンター ☎ 30・9302、FAX 30・9718

子育て教室

【離乳食教室】 ■11月①5日(木)、②19日(木)。各10時15分～11時30分 ■えーるピア久留米 ■対象今年5・6月生まれの乳児の保護者 ■内容栄養士の講話など ■料金無料 ■定員各12人・先着順 ■申込開始10月①13日(火)、②27日(火)。各8時30分
【プレパパママ教室】 ■11月15日(日)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市

内に住んでいる妊婦とパートナー
■内容沐浴実習、妊婦体験、保健師の講話 ■料金無料 ■定員各10組・先着順 ■申込開始10月14日(木)8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡
 こども子育てサポートセンター ☎ 30・9731、FAX 30・9718

募集

県立久留米高等技術専門学校

■コース・人員①ものづくりプログラム科、②自動車整備科、③建築科、④介護サービス科・①②20人、③④30人 ■資格今年度高校を卒業する人が、ハローワークの受講あっせんを受ける人で、関連職種に就職を希望する人 ■試験日11月16日(月) ■選考方法学科試験、面接 ■申込期間10月8日(木)～11月6日(金)。申込書はハローワークに準備
 同校 ☎ 32・8795、FAX 32・8793、http://www.fukuoka-kunren.net/

お誘い

産前産後うつ座談会

■10月14日(木)10時30分～11時30分 ■くるるん ■対象産前産後うつの人 ■料金500円 ■定員5人・先着順 ■申込開始10月8日(木)
 産前産後うつプロジェクトの池田さん ☎ 090・9062・7421、utsuutsuokaachan@gmail.com

市民公開講座

■10月11日(日)14時～16時30分 ■えーるピア久留米 ■内容講演「新

型コロナウイルス感染症対策について」(講師=医学博士・浦川豊彦氏) ■料金無料 ■定員100人・当日先着順
 消費者連絡協議会の時井さん ☎ 090・7295・4767、FAX 30・7715

オープン私立保育園ウイーク

■10月12日(月)から17日(土)までの10時～16時 ■市保育協会に加盟している市内の私立保育園 ■対象来年度入園を希望する乳幼児と保護者 ■内容施設開放、保育内容の説明 ■料金無料 ■申し込み不要。一部予約が必要な園は同協会ホームページで確認
 同協会 ☎ 37・2928、FAX 27・7402、http://www.kurume-hoiku.jp/

地域活動応援塾

■10月23日(金)18時45分～20時30分 ■みんくる ■内容講演「15年間の地域担い手づくりから見えてきたもの」(講師=生涯現役夢追塾理事・関直昭氏) ■料金300円 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(木)10時
 地域活動応援塾・くるめの江上さん ☎ 090・9488・7308、htnara@kke.biglobe.ne.jp

鉄道DVD上映会

■10月31日(土)①14時20分～15時35分、②16時10分～17時15分、③17時50分～19時30分 ■シティプラザ 展示室 ■内容テーマ①子ども向け・れっしゃだいこうしん! ②劇場版列車大行進 ③応援!九州の鉄道 ■料金無料 ■定員各40人・先着順 ■申込開始10

月8日(木)9時
 持続可能なまちづくり研究会の奈良崎さん ☎ 090・7164・7775、htnara@kke.biglobe.ne.jp

創作落語の集い

■10月24日(土)14時～16時 ■ふれあいほーる中央町 ■内容講演「笑って元気!必要とされる喜び」(講師=おおいた観光特使・矢野大和氏)、落語 ■料金500円 ■定員会場で受講30人・抽選 ■申込締切10月23日(金)。ウェブ会議アプリZoomで受講も可
 久留米健康くらぶ ☎ 830・0023 中央町35の1、☎ 35・0212、FAX 35・0212、kenkou@117fureai.org

発達障害の行動の理解と対応法

■10月25日(日)11時～13時 ■みんくる ■料金2,000円 ■定員会場で受講20人・抽選 ■申込締切10月18日(日)。ウェブ会議アプリZoomで受講も可
 ハッピーママクラブの鳥村さん ☎ 080・4289・0706、info@happymamaclub.or.jp

エコクッキング講座

■10月31日(土)10時～12時 ■久留米信愛短期大学 ■対象小学生以上。小学生は保護者同伴 ■内容野菜たっぷりグラタンなど ■料金500円 ■定員15人・先着順 ■申込期間10月8日(木)9時～23日(金) ■申込方法電話、ホームページ
 同短期大学 ☎ 43・4532、FAX 43・2531、https://www.kurume-shinai.ac.jp/college/chiiki/shougai/

株式会社日本フェニックス

フェニックスホール 玉泉院

ご家族の想いを大切に 真心こめて承ります。

他社の会員様でも 久留米玉泉院 上津玉泉院 鳥栖玉泉院 東郷原玉泉院 御井町玉泉院 みつま玉泉院 ご利用できます!

家族のお葬式 一般葬 団体葬 ご法事

無料事前相談承ります。フェニックスホール玉泉院では、「事前相談」を行なっております。いざという時にあわてることなく儀式が執り行われるよう、お葬式に関する不安・疑問など、ささいなことでもお気軽にお問い合わせください。

0942-30-8111 久留米市津福今町590 フェニックスホール 玉泉院

令和2年 久留米商工会議所 Theプレミアム商品券が使えます!

外壁塗装(シリコン樹脂) 安心パック

基本工事費込価格 33坪 75万円(税抜)

①足場・ネット養生 ②高圧洗浄 ③ひび割れ補修 ④塗装(外壁・軒天・雨樋・水切り鉄板・雨樋・戸袋・戸袋・雨板) ⑤産業廃棄物運搬処理 ※産業廃棄物運搬処理の許可を持っている業者と提携しております。

「適正な外壁塗装」「適正な価格」でお悩みの方、当社が解決致します!

見積無料 まずはお気軽にご相談を!

MP (株)マツダペイント 〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣2丁目2-10 0120-27-1116

0942-30-5891 営業時間:10時-19時 定休日:日曜日

ふれあい農業公園

☎ 47・6065、FAX 47・6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

落花生収穫体験

■10月31日(出)10時～11時30分
■料金 1組 1,000円。持ち帰りあり
■定員 12組・抽選 ■申込締切 10月17日(出) ■申込方法電話、ファクス、はがき(☎ 839・0836 草野町吉木33)



男女平等推進センター

☎ 30・7800、FAX 30・7811
✉ danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

性暴力に関する講座

■11月1日(出)13時45分～15時45分 ■内容講演「虐待や性暴力がもたらすトラウマの影響」(講師=NPO法人レジリエンス代表・中島幸子氏) ■定員 50人・先着順

男女共同参画講座

■11月7日(出)14時～16時 ■内容講演「コロナの時代に女性の能力を活かし育てる」(講師=法政大学経営大学院教授・高田朝子氏) ■定員 50人・先着順

パープルリボンキャンペーン

【講演会】■11月14日(出)14時～16時 ■内容講演「弁護士から見たDVの実態」(講師=女性協同法律事務所所長・原田直子氏) ■定員 50人・先着順

先着順

【模擬授業】■11月21日(出)10時～12時 ■対象保護者、教員など ■内容テーマ「子どもに伝える体と性のはなし」 ■定員 50人・先着順

【女性向け護身術】■11月21日(出)14時～16時 ■定員 30人・先着順

女性の就職応援セミナー

■11月10日(火)、17日(火)10時～15時 ■対象求職中か転職したい女性など ■内容職務経歴書の書き方、模擬面接など ■定員 20人・先着順

いずれも料金は無料。申込開始は10月8日(出)9時30分。申込方法は電話、ファクス、メール。託児・手話通訳・要約筆記の申込締切は開催日の7日前、休館日の場合は前日。

リフレッシュブックタイム

■11月13日(金)10時～11時、11

時20分～12時20分 ■対象6カ月以上の未就園児の保護者 ■料金無料 ■定員各5人・抽選 ■申込締切10月25日(出) ■申込方法希望時間を連絡。託児あり

野中生涯学習センター

☎ 34・4996、FAX 34・5018

高齢者向け太極拳教室

■11月4日から25日までの水曜13時30分～15時 ■対象60歳以上 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(出)10時

北野生涯学習センター

☎ 78・2308、FAX 78・7283
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

篆刻作り

■11月12日(出)、13日(金)10時～12時 ■料金500円 ■申込締切10月21日(出)。託児あり



籃胎漆器を学ぶ

■11月13日(金)13時30分～15時30分 ■内容歴史、制作工程を学習 ■料金無料 ■申込締切10月26日(出)

いずれも定員は20人・抽選。申込方法は電話、ファクス、電子申請。

城島総合文化センター

☎ 62・2110、FAX 62・4466
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

落語

桂佐ん吉・三笑亭夢丸二人会

■12月13日(出)14時～ ■料金1,500円。高校生以下1,000円。当日は各200円増し。チケットは10月19日(出)9時から同センター、そよ風ホール、城島町のコミュニティセンター、10時からローソン・セブンチケットなどで販売。託児は申込先に連絡



城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

ステップ運動教室

■10月13日から12月22日までの火曜10時～11時。9回 ■対象18歳以上。高校生を除く ■料金4,950円 ■定員19人・先着順 ■申込開始10月8日(出)9時 ■申込方法電話、ファクス

三瀧生涯学習センター

☎ 64・3020、FAX 64・4687
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

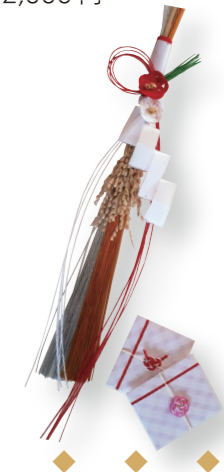
バレエストレッチ

■①11月18日(出)、②12月9日(出)。各14時～15時30分 ■対象20歳

以上の女性 ■内容①柔軟 ②体のゆがみ補正 ■料金無料

水引細工の正月飾りとポチ袋作り

■11月19日(出)13時～15時30分 ■料金2,000円



いずれも定員は各10人・抽選。申込締切は10月22日(出)。申込方法は電話、ファクス。託児あり。

みづま総合体育館

☎ 65・1115、FAX 65・1160
✉ miduma@shinko-sports.com

卓球教室

■10月16日から12月18日までの金曜10時～12時 ■料金7,700円 ■定員50人・先着順

ナイターバドミントン交流試合

■10月31日(出)17時20分～21時 ■対象小学生以上 ■内容経験別に男女別ダブルスのリーグ戦 ■料金1,300円 ■定員20人・先着順

申込期間は10月8日(出)9時～14日(出)。申込方法は電話、ファクス。

久留米入城400年 ARIMA 小早川・田中の時代 有馬入城前夜シリーズII
久留米藩初代藩主・有馬豊氏が、久留米の地にやってきたのは元和7(1621)年。豊臣秀吉が九州を平定してから江戸時代の天下泰平の世を迎える前、筑後・久留米の地を治めたのは、小早川秀包、次いで田中吉政・忠政でした。秀包は天正15(1587)年に久留米城に入城。領内統治の抵抗勢力だった草野氏を滅ぼし、高良山座主を討ち取るなど強権を振るう一面もありました。関ヶ原合戦で西軍の将・石田三成を捕縛した田中吉政は、慶長6(1601)年に筑後一國の領主として柳川城に入城。領内第2の拠点として久留米城を整備しました。
本展では市内に伝わる県指定有形文化財の高良大社所蔵文書、市指定有形文化財の梅津家文書・隈家文書・玉垂宮文書、善導寺文書、朝日寺文書などの貴重な資料から、小早川・田中時代の古文書や歴史資料など約40点を一挙公開します。
■来年1月11日祝までの10時～17時。入館は16時30分まで
■有馬記念館 ■料金210円。高校生以下無料
◎文化財保護課 (☎ 30・9322、FAX 30・9714)

九州心塗 外壁塗装のプロフェッショナル
プレミアム商品券 ご利用いただけます! Wでお得に!!
あなたの家、大丈夫ですか? 台風被害のご相談承っております!
九州心塗までご連絡ください!
広報くるめを読んだ方限定 施工料金8%OFF
広告有効期限:令和2年10月末まで

九州心塗 Kyushu Shinto 日本塗装名人社 認定店
心を込めて、塗ります。
TEL 0942-43-6660 現地調査・お見積り
※お急ぎの際は:090-8417-0762 無料!!
電話受付:8:30~20:00(不定休)
久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/
土・日曜日・祝祭日無休
塗装職人さん大募集! 詳しくはお問い合わせください!

安心の永代供養制度 皆様のお墓の将来は私たちに任せください
お墓・樹木葬・納骨堂 大駐車場完備 ペット霊園併設
資料請求承ります 初めての方もお気軽にご相談ください ☎ 0120-84-7711
天空の楽園 太宰府メモリアルパーク 宗旨・宗派は問いません 無料送迎バス有
〒818-0134 福岡県太宰府市大字大佐野字野口 807-128 [9時～18時] 太宰府メモリアルパーク 検索
●福岡県知事許可 60 公営第 557 号・墓地経営許可 60 公営第 693 号・(公社)全日本墓苑協会会員 ●事業主体 / (公財)太宰府メモリアルパーク 開園年月 / 昭和 63 年 3 月 ●総区画数 / 14,000 区画 [広告有効期限:2020 年 10 月末日迄]

New! 新区画 花樹木葬 Patio2
※写真はCGです

外国人のための 無料相談

■10月17日(日)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行政書士が対応。多言語電話通訳サービスあり ■**申込締切**10月16日(金)16時30分
☎久留米観光コンベンション国際交流協会
(☎31・1717、FAX31・3210)

成年後見無料相談

■10月24日(日)13時～15時 ■みんくる ■**対象**高齢者、障害のある人 ■**内容**財産管理、生活の悩みに社会福祉士や行政書士などが対応 ■**申込方法**申込先に連絡
☎権利擁護支援センター ふれあい会の辻さん
(☎080・1766・3040、FAX35・2744)

不動産無料相談

■10月24日(日)13時30分～16時30分 ■シティプラザ 六角堂広場 ■**内容**不動産の売買、賃貸取引などの悩みに宅地建物取引士、司法書士が対応 ■**申し込み**不要
☎全日本不動産協会県本部
(☎092・461・1125、FAX092・461・1164)

土地家屋調査士の 境界問題無料相談

■10月28日(火)、11月25日(火)。各13時～16時 ■篠山コミュニティセンター ■**内容**境界問題、土地の分筆などの悩みに対応 ■**定員**各5組・**先着順** ■**申込開始**10月8日(休)

10時
☎県土地家屋調査士会
(☎092・741・5780、FAX092・731・5202)

催し

リサイクル宝の市
■**展示期間**10月18日(日)までの9時30分～16時30分。18日は15時まで ■**宮ノ陣クリーンセンター** 環境交流プラザ ■**対象**市内に住んでいる人 ■**内容**不用になった家具などを抽選で販売 ■**申込期間**10月10日(土)～18日(日)15時 ■**申込方法**窓口。抽選は18日(日)16時～
☎資源循環推進課
(☎30・9143、FAX37・3344)

パソコン個人指導講座
■10月21日から11月11日までの水曜①②10時～12時、③④13時～15時 ■**市シルバー人材センター** ■**対象**パソコンを持参できる人 ■**内容**①初心者コース ②チラシ作り ③表計算 ④個別指導 ■**料金**①～③4,900円、④1,900円 ■**定員**①～③各4人、④各週1人・**抽選** ■**申込締切**10月16日(金)
☎同センター
(☎35・5229、FAX35・5974)

マンション管理講習会
■11月17日(火)、18日(水)10時～16時 ■**えーるピア久留米** ■**対象**60歳以上 ■**内容**設備の維持管理、個人情報の保護、共用部分の清掃など ■**料金**無料 ■**定員**15人・**選考** ■**申込締切**11月6日(金) ■**申込方法**住所、氏名、生

年月日、電話番号、応募動機を連絡
☎県シルバー人材センター連合会
(☎092・292・1857、FAX092・623・5677)

親子リズム運動
■10月22日(休)10時30分～11時30分 ■**コスモすまいる北野** ■**対象**1歳以上の未就学児と保護者 ■**料金**無料 ■**定員**20人・**先着順** ■**申込開始**10月15日(休)9時
☎三瀬子育て支援センター
(☎FAX65・2255)

**オンライン
女性リーダー養成講座**
■10月22日(休)、11月12日(休)10時～16時 ■**対象**市内で働く30歳～49歳の女性 ■**内容**ウェブ会議アプリZoomで、キャリア開発やリモートでの部下の指導方法など ■**料金**無料 ■**定員**30人・**先着順** ■**申込期間**10月8日(休)～15日(休) ■**申込方法**ホームページ
☎同事務局 (サイズラーニング内、☎092・791・5442、
✉info@psys.info、
☎http://psys.info/wp/?p=1226)

**子育て女性向け
合同会社説明会**
■10月23日(金)10時～14時。受け付けは13時30分まで ■**石橋文化会館** ■**料金**無料 ■**定員**35人・当日先着順。託児は10人・**先着順**で、**申込開始**は10月8日(休)8時30分から問い合わせ先に連絡
☎同事務局
(パソナ内、☎0120・837・045、
✉fukuokakosodate@pasona.co.jp)

■「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています
■QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

シティプラザ
☎36・3000、FAX36・3087
☎http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

**演劇
獣道一直線!!!**
■11月27日(金)18時30分～、28日(土)13時30分～、18時30分～、29日(日)13時30分～ ■**ザ・グランドホール** ■**内容**出演は生瀬勝久、池田成志、古田新太など ■**料金**5席9,900円。A席7,700円。チケットは10月10日(日)10時から窓口、ホームページで販売。販売初日はホームページでの販売のみ



生涯学習センター
☎30・7900、FAX30・7911
✉elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

iPad 脳トレ初心者講座
■11月7日から28日までの土曜10時～12時 ■**料金**3,950円 ■**定員**8人・**抽選**

ワードで年賀状作り
■11月11日から12月9日までの水曜10時～12時 ■**料金**2,000円 ■**定員**7人・**抽選**

エクセル入門講座
■11月12日から12月10日までの木曜10時～12時 ■**対象**文字入力ができる人 ■**料金**2,000円 ■**定員**8人・**抽選**

カントリーダンス体験講座
■11月10日(火)、17日(火)13時30分～15時30分 ■**料金**無料 ■**定員**12人・**抽選**



親子でスキンシップ
■11月14日(土)10時～11時30分 ■**対象**未就学児と保護者。2人1組 ■**料金**無料 ■**定員**10組・**抽選**

篆刻体験
■11月20日から12月11日までの金曜10時～12時 ■**料金**2,800円 ■**定員**20人・**抽選**

いずれも**申込締切**は10月20日(火)。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。託児は申込先に連絡。

児童センター
☎35・3809、FAX35・3835
✉jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

幼児運動教室
■10月30日から11月20日までの金曜16時15分～17時 ■**えーるピア久留米** ■**対象**年中・年長児 ■**内容**ストレッチ、バランス運動など ■**定員**各10人・**先着順**

伝承遊び
■11月8日(日)13時30分～15時

■**対象**未就学児と保護者、小学生 ■**内容**羽根突き、けん玉、パカボコなど ■**定員**12人・**先着順**

遊び塾
■10月25日(日)13時30分～15時30分 ■**東町公園** ■**対象**小学生 ■**内容**フリスビー、ボールゲーム、大縄跳びなど ■**定員**12人・**先着順**

いずれも**料金**は無料。**申込開始**は10月8日(休)10時。**申込方法**は電話、ファクス、メール、市ホームページ。

**触れ合い遊びと
身体測定**
■10月21日(水)10時30分～11時30分 ■**対象**未就学児と保護者 ■**料金**無料 ■**定員**6組・**先着順** ■**申込開始**10月13日(火)10時 ■**申込方法**電話、ファクス

親子ストレッチ
■10月22日(休)10時30分～11時30分 ■**対象**未就学児と保護者 ■**料金**無料 ■**定員**12組・**先着順** ■**申込開始**10月9日(金)10時 ■**申込方法**電話、ファクス、メール、市ホームページ

久留米アリーナ
代表 ☎39・7371、FAX39・6271
☎https://shisetsu.mizuno.jp/m-7411

**10月開講教室
3カ月コース**
■**内容**健康貯筋運動、太極拳、ヨガ ■**料金**6,600円 ■**申込開始**10月8日(休)9時 ■**申込方法**トレーニング室窓口
いずれも**体験会**あり。対象、定員、体験会などの詳細はトレーニング室(☎46・8411、FAX46・8412)に連絡。

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



8ページに関連の記事があります

〇〇〇遺跡

本庁舎建設前の発掘調査で、**沢瀉文鬼瓦**や**キリスト教会堂の柱跡**が発見された遺跡名は何でしょう。〇に漢字を入れてください。

9月1日号の答え → **デジタル**

【**申込締切**】10月20日(火)(必着)
【**申込方法**】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
☎広報戦略課
(☎830・8520 住所記入不要、
✉kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

家族葬専門会館
メモリアルステージ
ときの風
友の会会員募集中

安心プラン
会員価格 25万円 (税別)
一般価格 (税別) 35万円

満足プラン
会員価格 45万円 (税別)
一般価格 (税別) 55万円

全てのプランに霊柩車・斎場使用料・会場設営費・光熱費が含まれています。(1泊2日まで)

24時間受付 ☎0120-24-0943

久留米北店 久留米市山川安屋路3-12-50 久留米中央店 久留米市本町230-2 久留米南店 八女郡広川町大字藤田232-3 八女店 八女市蒲原735-1 ※広告有効期限10月未まで

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
広告の掲載希望は、株式会社ホープ(☎092・716・1401、FAX092・716・1467)へ

これ、何、てる!?! [35]

《みづまの黒松》

今から100年前に、三潁に住んでいた岩熊壯太郎は、住職で著名な作庭家だった阿理成の下で、松の枝づくりの技術を習得。「みどり摘み」「古葉落とし」など独特の高い技術を編み出しました。一般的なアカマツよりも早く成長し、強いグロマツに枝づくりの技術を取り入れ「みづまの黒松」の原型が完成。日本庭園や盆栽として全国に広がり、海外からの人気も高く、日本文化の良さを伝えています。



情報ほっとライン

掲載している催しは新型コロナウイルスの影響で変更になる場合があります。問い合わせ先に確認してください

お知らせ

今月の納付 (10月分)

【口座振替・納付書】市・県民税・第3期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第5期分 ■後期高齢者医療保険料・第4期分 ■納期限 11月2日(月)

【年金天引き】市・県民税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ■天引き日 10月15日(休)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

中央公園官民連携 魅力創出事業者を募集

中央公園芝生広場周辺にカフェやレクリエーション施設などを建設・運営する官民連携事業者を募集します。

■対象民間事業者 ■定員 1組・選考 ■申込期間 11月2日(月)～12月18日(金) (必着)。申込書は申込先、市ホームページに準備

☎公園緑化推進課

(☎ 30-9087、FAX 30-9707)

菊池一族ロゴマークを募集

南北朝時代、熊本県菊池市を拠点に筑後地区でも活躍した武将菊池武光の生誕700周年を機に、菊池市と久留米市を含む5自治体で連携する観光プロモーションのロゴを募集します。申込締切は11月2日(月) (必着)。申込書は市ホームページに準備。未発表のオリジナル作品に限る。

☎文化財保護課

(☎ 30-9225、FAX 30-9714)



菊池武光

懐良親王

優良運転者の表彰

交通安全協会は、市内に住んでいる同協会会員で罰金以上の犯罪歴がなく、5・10年以上無事故無違反の人を表彰します。ただし、申請しても

表彰されない場合があります。

■申込期間 10月1日(休)～30日(金)。北野・田主丸町は来年1月6日(水)～2月26日(金) ■申込方法 申込書、運転免許証両面の写し、申込開始日以降発行の無事故無違反証明書を住んでいる地域の協会へ。申込書は各協会に準備

☎北野町=小郡三井地区交通安全協会

(☎FAX 73-3939)

城島・三潁町=城島三潁交通安全協会

(☎FAX 62-2236)

田主丸町=浮羽地区交通安全協会

(☎FAX 0943-75-2545)

上記以外=市交通安全協会

(☎ 35-0140、FAX 34-3528)

相談

消費生活無料法律相談

■10月21日(水) 13時～15時30分

■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる人 ■内容 多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■申込方法 申込先に連絡

☎消費生活センター

(☎ 30-7700、FAX 30-7715)

市外局番を記載していない電話番号は

「0942」を省略しています

☎：電話 FAX：ファクス ☎：問い合わせ先 ☎：申込先および問い合わせ先

☐：メールアドレス 📧：ホームページ 📠：携帯電話専用ショートメッセージ